

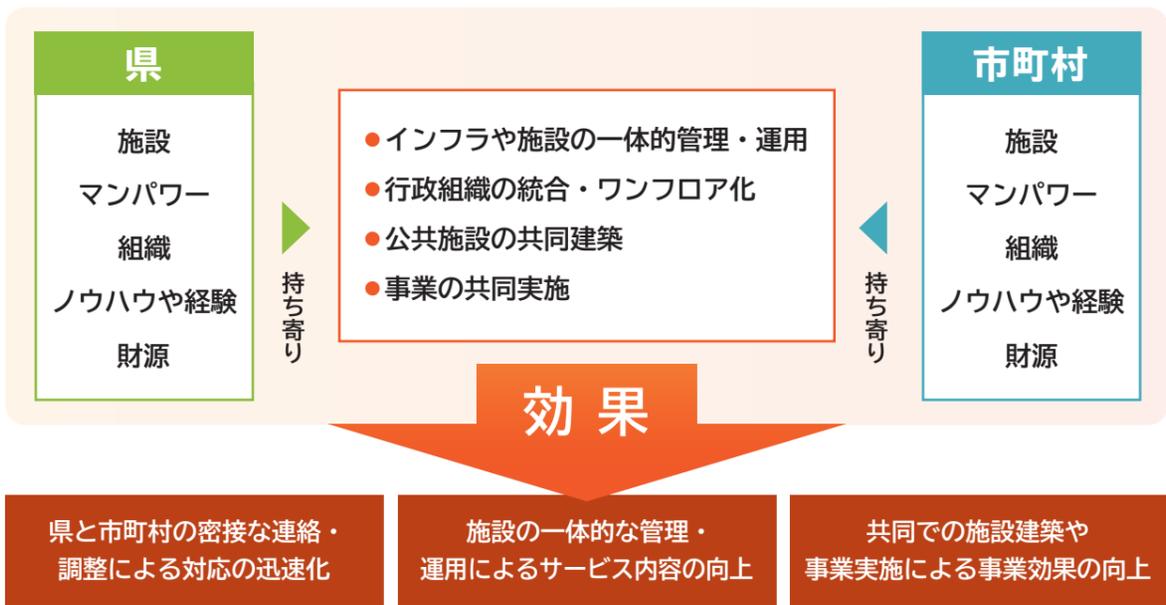
人口減少社会を 知恵と工夫で乗り越える！

～県と市町村の「協働・連携」で行政サービスを確保～

現在、県と市町村は、それぞれの事務や事業で同じ目的を持つものや類似するものについて、対等な立場で協力しながら取り組む「協働・連携」を進めています。行政サービスの多様化やサービスの提供に必要な経費の増加、自治体職員に求められる知識や技能の高度化・複雑化により、その必要性はこれまで以上に増しています。

既に取り組みが進んでいる分野もありますが、他の分野でも県と市町村がさまざまな知恵を出し合い、工夫を凝らして、人口減少社会にあっても安定した行政サービスを提供します。

県と市町村の協働・連携イメージ



※県と市町村が力を合わせる取り組み全体を「協働」、個々の事務や事業で力を合わせることを「共同」と呼んでいます。 など

▶▶ 県と市町村が協働・連携している事例 ◀◀

▶▶ 文化施設の連携整備

秋田県民会館と秋田市文化会館の機能を集約した「県・市連携文化施設」を、現在の県民会館の敷地に整備し、文化芸術の活性化、街のにぎわい創出を図るとともに、施設の維持や管理の効率化を進めます。



▶ 県地域振興局と市のワンフロア化

県地域振興局と地元の市とのワンフロア化は、利用者の利便性向上と業務の円滑化のために有効です。現在、県平鹿地域振興局と横手市の商工観光、農林、建設の部門が同じフロアで執務をしているほか、県仙北地域振興局では、大仙市の建築確認業務などを行う部門が振興局の庁舎に入居しています。



「農業を仕事にしたい」「新たな農作物に挑戦したい」などの相談で、急にお客さまが来庁されることがありますが、技術的な助言を求められた際に県の担当者にすぐ確認できるので、スピーディーに対応できるようになりました。
(横手市農林部農業振興課 加藤圭子主査)

横手市の商工労働課に机を置いて、市職員の皆さんと一緒に商工業振興を担当しています。窓口で相談に見えられるお客さまに県の補助金や融資制度などの経営支援策も合わせて説明でき、ワンストップでの対応が可能となりました。
(県平鹿地域振興局総務企画部 袴田洋介主査)



▶ 道路維持業務の合理化

安全で円滑な交通の確保に向けて、県と市町村の道路の管理区分を越えた効率的な作業を実施しています。

- 県による市町村道のパトロールや危険箇所合同点検の実施
- 県と市町村が、互いの除雪区間を交換



県と北秋田市による橋の合同点検

▶ 生活排水処理の広域共同化

県と市町村がそれぞれ管理する生活排水処理施設について、改築や維持管理のコスト縮減、事業運営の効率化を図るため、広域共同化に取り組んでいます。

- 県北地区の生活排水処理施設で生じた汚泥を集約処理し、資源化する施設を共同で整備
- 市町村の農業集落排水や、し尿処理場などを県の流域下水道へ接続
- 秋田市公共下水道の一部を県の流域下水道に統合



汚泥処理の広域共同化イメージ

▶ 県と市町村の合同研修などの実施

自治体職員の知識や技能の向上のため、県と市町村による合同研修や技術支援を行っています。

- 新規採用職員研修や能力開発研修を合同実施
- 弁護士や専門家などを講師に招いて消費生活相談員実務研修を実施
- 災害発生時に速やかに被災者支援を行うための実務研修を実施



県自治研修所での県・市町村合同研修

お問い合わせ先 県市町村課 ☎018(860)1144